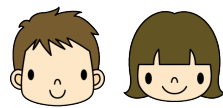


すくすく

えこちるっこ! ふくおか



—第10号—



エコチル調査にご参加いただいているみなさまへ

エコチル調査に参加してくださっているみなさま、こんにちは！

日ごとに春の訪れを感じられるようになりました。ご家族のみなさまはお元気で過ごしてでしょうか？

エコチル調査にご理解とご協力をいただき、心から感謝しております。

エコチル調査に参加してくださっている方は2月末時点で全国で9万7千人を越えました。全国合計の目標数は10万人ですので、みなさま方のご協力により、予定通り今月末までに達成できそうです。

さて、昨年11月にエコチル調査国際シンポジウムが名古屋にて開催されました。そのシンポジウムにて公表されましたエコチル調査集計結果の一部「子どもが1歳のときのメディア環境（テレビ/パソコン/携帯電話など）」をご紹介します。

これらは、2013年10月15日までに登録された2万5千人以上のデータを用いて集計されたものです。

右図左側のように1歳の子どもたちの実に4人に1人以上（27.6%）が1日に2時間以上、テレビやDVDなどを見ている現状が明らかになりました。また、右図右側のように、保護者の方も4人に1人は起きている子どものそばで1日に1時間以上、パソコンや携帯電話の操作をしておられるようです。

本格的なネット社会に突入し、メディアとの長時間に及び接触はいまだかつて人類が経験したことのないものとなり、心身の発達過程にある子どもへの影響が懸念されています。

日本小児科医会 (<http://jpa.umin.jp/media.html>) は、「子どもとメディア」の問題に対して、

- 2歳までのテレビ・ビデオ視聴は控えましょう
- 授乳中、食事時のテレビ・ビデオの視聴はやめましょう

などを提案しています。完全にやめるまではいなくても、見ていないテレビは消す、子ども番組は親子で一緒にお話しをしながら見るなど、少し工夫をしてみるのはいかがでしょうか？

インフルエンザや嘔吐下痢症が依然流行しています。ご家族のみなさまのご健康をお祈りいたしております。

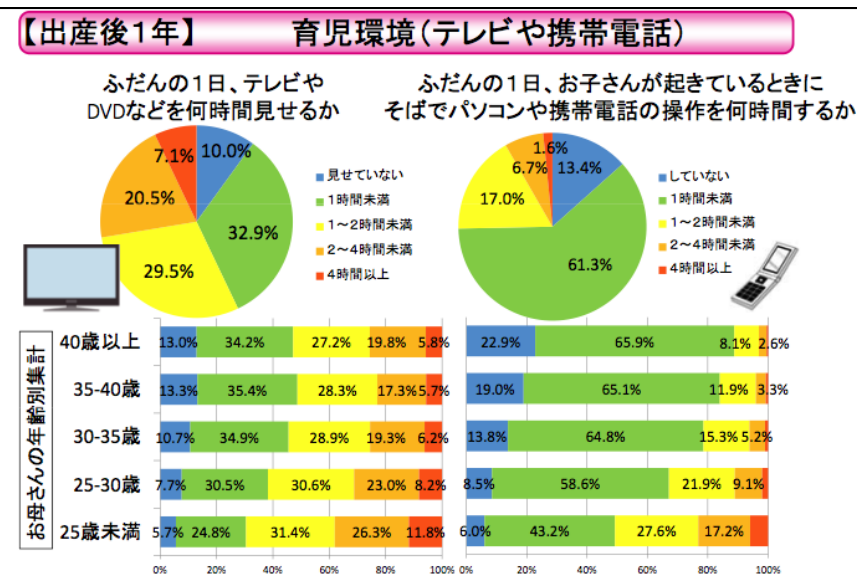
引き続きエコチル調査にご理解とご協力をお願い申し上げます。

福岡ユニットセンター
にご登録いただいているエコチルママ
(H26.2.28現在)

7336人

すくすく
えこちるっこ!
ふくおか

平成26年3月4日発行



❀ 子どもの病気の基礎知識 ～子どもの発熱～

お子さまが夜中に高熱を出して慌ててしまうことがありますか？

熱に気づいたらまず子どもの状態をよく観察しましょう。熱が高くても顔色が良く、呼吸も普通で食欲もある場合は、受診は翌日まで待っても大丈夫でしょう。

解熱剤があれば使っても構いませんが、熱が38度台で元気もある場合は、無理に下げる必要はありません。また「高熱は脳に影響を及ぼすのでは？」と不安に思われるかもしれませんが、体温が41度を超えるまではまず影響ないと言われておりますので、あわてる必要はありません。

ただし、以下のような場合はなるべく早く医療機関を受診してください。

- 生後3か月未満の赤ちゃんが38度以上の熱を出したとき
- 頭痛、嘔吐を伴うとき
- 顔色が悪く、苦しそうなとき
- グッタリしているとき



●熱の出始めの対処法は？

熱の出始めは悪寒がしますが、このとき体は体温を上げようとしていますので、悪寒がするときはまずお子さまの体を温めてあげてください。熱が上がり切ったら、熱がこもらないように薄着にさせましょう。また、発熱時は体力を消耗しやすいので、体を拭いてあげて熱を逃がしたり、水分補給をしっかりとあげて、なるべくお子さまが快適に過ごせるようにしてあげましょう。

医療機関を受診する際には、熱の経過（いつから出ているか？何度くらい出ているか？何日間続いているか？）や、他の症状（咳や鼻水の有無、うんちの状態など）を医師に伝えることも大切です。

❀ お知らせコーナー ～フリーダイヤルを開設しました～

このたび、九州大学エコチル調査事務局専用のフリーダイヤルを開設しました。

質問票に関するお問い合わせなど、みなさまからのご連絡はこちらまでお願いいたします。



【九州大学エコチル調査事務局】
フリーダイヤル

0120-155-539 (9:00~17:00 土日祝休)

※携帯・PHSからもご利用になれます。FAXも送信いただけます。

また以下のような場合に、当事務局からみなさまへご連絡をさせていただく際も、この番号からご連絡させていただきます。

- お返しいただいた質問票のご回答の内容について、お尋ねしたいことがある場合
- お送りした謝礼をお受け取りいただけず、戻ってきた場合 など



参加者のみなさまへのお願い

質問票は6か月ごとにお送りしています。
遅くなくても構いません、お手元にまだご回答いただいていない質問票をお持ちでしたら、ぜひご記入の上、ご返送をお願いいたします。

また、質問票を紛失・破損された場合でも、お気軽に事務局までご連絡ください。すぐに新しい質問票をお送りいたします。

引き続きエコチル調査へのご協力を
どうぞよろしくお願いいたします。

■発行
九州大学エコチル調査事務局内
すくえこ編集部

〒812-8582
福岡市東区馬出3-1-1
九州大学
コラボステーションⅡ-701

電話・FAX：(092)642-6453

ホームページ：
<http://eco.kyushu-u.ac.jp/>

